



皆様のご参加・ご協力のおかげで平成 21 年度も無事終了し、新年度が始まりました。ありがとうございます。昨年度の事業につきまして、後半を中心にご報告します。

筑波山麓谷津田再生事業 活動場所: つくば市神郡【損保ジャパン環境基金・エコーいばらき環境基金助成】

「生きものと共存する米づくり」には年間のべ 657 名の参加がありました。米づくりボランティア 26 名は作業日にも活動、草取りやイノシシ柵設置に汗を流しました。苦勞の甲斐あって無農薬の美味しいコシヒカリ 1,515kg、黒米 23kg を収穫しました。冬季溜水の効果もあり、田んぼでは、カエルの産卵数が昨年より増えています。



収穫祭でのお餅つき

筑波山麓・森づくり活動 活動場所: つくば市神郡【緑の募金助成】

| | | |
|--------|----------------|-----|
| 9月12日 | 竹林整備、チップ化作業 | 19名 |
| 10月31日 | 竹林整備、竹の屋台作り | 30名 |
| 11月21日 | 雑木伐採、下草刈り・薪づくり | 27名 |
| 12月12日 | 竹林整備、竹垣作り講習会 | 15名 |
| 1月7日 | 雑木林伐採、薪作り | 37名 |
| 2月6日 | 植樹箇所整備 | 18名 |
| 2月27日 | 雑木林整備、薪割り体験 | 11名 |
| 3月22日 | 植樹祭、シタケ植菌講習会 | 72名 |

冬場の森林整備の参加者はのべ 229 名。里山整備で出た材を有効活用する「つくば薪クラブ」の会員も増え、ますます活気が出てきました。雑木林や竹林整備をすすめ、また、耕作放棄地を整備して、地元住民の方々や㈱ローソン社員のボランティア参加を得て植樹祭をにぎやかに行ないました。



薪づくり



植樹祭

都市農村交流 秋祭りでは竹をテーマに 活動場所: つくば市白井【パルシステム茨城くらし活動助成】



筑波山麓の魅力や様々な活動に、都市部からの応援団を得て、山麓が元気になることを目指しています。秋祭りでは間伐で出た竹を活用し竹屋台を出店、枯れ竹を燃料にした汁や焼き芋が大好評でした。その様子を地域情報紙「すそみろく」で発信しました。



間伐した竹を竹屋台に



竹のベンチづくり体験

筑波山麓自然学校 活動場所: つくば市白井(筑波ふれあいの里)【つくば市委託事業】

冬のプログラムは食が充実！手作りみそ講座ではみそ料理、「三たて」そば、野草の天ぷらに舌鼓を打ちました。21年度は年間 11 講座を開講し、のべ 444 名の参加がありました。



食べられる野草探し



みそ作り

筑波山ファンクラブ 活動場所: 筑波山・加波山・宝篋山他



土壌と紅葉観察会



白滝道を歩く

11月の「筑波山土壌と紅葉観察会」は、筑波山環境教育インストラクター養成講座と合同実施で行ないました。山頂付近では思いつかない雪景色を見ることができました。21年度は 11 回観察会や調査を実施し、のべ 160 名の参加がありました。



筑波山環境教育インストラクター養成講座

活動場所：筑波山ほか

【地球環境基金助成】



筑波山を環境教育の場とするために、子どもたちに筑波山の自然をインタープリテーション(解説)できる人材育成に今年から取り組んでいます。12月に行なわれた最終講座では、グループごとに子ども向けのインタープリテーションの発表をしました。26名が修了し、22年度より希望者が「筑波山自然インストラクター」として活動します。



最終講座での発表



しぜんっくらぶ in ゆかりの森

活動場所：豊里ゆかりの森

1月は「竹ご飯とどんど焼き」、2月は「七草がゆ」、3月は「よもぎだんごづくり」と寒さを吹き飛ばし野外で活動しました。21年度は水曜日、金曜日の2クラスが10回ずつ活動し、のべ参加者数は1086名。かつての修了生のお母さんボランティアが大きな力となっています。つくば市農業課の依頼で、高崎自然の森でも「ちびっこ森のたんけん隊」としてプログラムを2回実施のべ125名が参加しました。



竹ご飯づくり



摘んだよもぎで団子づくり



オオムラサキの棲む里山づくり

活動場所：下平塚くぬぎの森・保健保安林・島名小学校



越冬幼虫の調査の様子。枯葉と同じ色なので、慣れるまで見つけるのが大変です。

つくばエクスプレス沿線開発で消失した森からレスキューしたオオムラサキは、島名小の飼育舎で子どもたちに見守られて毎年育っています。この蝶の戻れる森づくりを目指す森づくりボランティアを8回実施、参加者はのべ116名。幼虫と成虫(蝶)を、整備している保健保安林へ少しずつ放しています。12月の調査では、越冬幼虫を確認することが出来ました。12月の蝶類保全シンポジウムで活動を報告。【家電/住宅エコポイント寄付対象事業】



初心者は経験者に手取り足取り教わりながら除伐します。

今年度も12月の科学フェスティバルにブースを出し、オオムラサキの幼虫観察や里山クイズ(約300名参加)、オオムラサキ豆本づくり(120名参加)等を行ないました。オオムラサキを飼育している島名小で4回の授業を実施し、また、上郷小にもオオムラサキ幼虫を連れて出張授業に出かけました。



科学フェスでの里山クイズ



上郷小学校での授業



里山こどもワンダーランド作戦

活動場所：下平塚くぬぎの森・保健保安林



みんなで竹を割って秘密基地づくり



ピザづくり

自然豊かな里山を子どもたちの体験活動の場にすることを目指して、森づくりボランティア活動日に、約20名の小学生が森の探検・生きもの調査・森の手入れ体験・森の中に基地づくりなどの活動を行なっています。大学生のボランティアリーダーが活躍しています。

旅立ち 昨年5月より11ヶ月スタッフとして関わってきましたが、転居に伴いフォーラムを離れることになりました。短い間でしたが、皆様のおかげで楽しく、濃い時間を過ごすことが出来ました。ここでの経験を活かし、愛知でも元気ががんばります！本当にありがとうございました。(松山裕子)

事務局 スタッフを募集中!

現在は田中・永谷・中島・飯田・野村・原6人です(田中・原以外は非常勤)。原博さんは東京電力から出向のボランティア支援スタッフです。よろしくお願ひします。